

## (2)事務局ピックアップ事業の概要説明

基本目標①より

P.1～

「ICTを活用した行政事務の効率化及びマイナンバーカードの普及促進について」

基本目標②より

P.9～

「関係人口の創出・拡大」

基本目標③より

P.13～

「小規模集落の支援」

基本目標 より

「ICTを活用した行政事務の効率化及びマイナンバーカードの普及促進について」

# A I ツールの活用

豊後大野市 総務課情報推進係

# 活用中のAIツール

## ● AI-OCR 「Dx Suite」

LGWAN-ASPクラウドサービスであり、情報系パソコンから利用可能。紙申請書等をPDF化し、AI-OCRにて事前に指定した領域を読み取り、CSVデータとして出力が可能。LGWAN内でデータを扱うため個人情報扱う上でのセキュリティも確保されている。

令和3年度は健康推進事業において、がん検診票、予防接種問診票などで活用し、RPAによる管理システム入力まで行っている。

# AI-OCR読取設定画面 (参考：乳がん検診票)

ツール ◀
ドキュメント設定
健康推進室健康づくり支援係 > 乳がん検診票
ドキュメント一覧に戻る
設定 ▶▶

読取範囲の指定

設定の一括変更

データ加工設定

エントリーの設定

画像補正設定

CSV設定

座標確認

設定ファイルダウンロード

画像差替え

※太ワクの中をご記入ください

フリガナ	大 昭 平	年齢	
氏名 (姓)		年 月 日生	オ
〒	住 所 豊後大野市 町		TEL
☆現在の状況 ①ペースメーカーをしている <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ      ②現在妊娠をしている <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ③シャントの留置をしている <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ      ④豊胸手術を受けている <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ ※上記のいずれかが1つでも該当する方は、マンモグラフィー検査ができません。			
☆過去の受診歴 ①過去3年間にマンモグラフィー検査を受けたことがありますか？ <input type="checkbox"/> 去年受けた <input type="checkbox"/> 2~3年前に受けた <input type="checkbox"/> 受けたことがない 【検査結果】 <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり ( )			
②過去3年間に乳房超音波検査を受けたことがありますか？ <input type="checkbox"/> 去年受けた <input type="checkbox"/> 2~3年前に受けた <input type="checkbox"/> 受けたことがない 【検査結果】 <input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり ( )			
☆血縁(親・きょうだい)に乳がんになった人いますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ			
☆出産経験はありますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ			
☆授乳経験はありますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> 授乳中			
☆最近の月経はいつですか？ 月 日 ~ 月 日 日間 ・ <input type="checkbox"/> 閉経している			
☆乳房の病気になることがありますか？ <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい(病名)			
☆最近乳房に気になる症状はありますか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ      ★症状のある部位、手術・検査の傷痕を 図示してください。			
★「はい」と答えた方のみお聞きします。どのような症状ですか？			
しこり	<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左		
乳頭分泌	<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左		
乳首および乳房のへこみ・変形	<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左		
痛み	<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左		
その他 ( )	<input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左		
医師記入欄		担当医師	
		二重読影医師	
測定			

読取範囲

読取範囲 #1

CSVヘッダー名

票種別

CSV出力先カラム

A

読取条件の指定

指定なし(すべての文字)

読取テスト

ワークフロー

1 OCR & エントリー

2 なし

3 なし

読取範囲 #2

CSVヘッダー名

受診年

CSV出力先カラム

B

読取条件の指定

読み取りたい様式の各読取箇所を設定できます

# AI-OCR読取結果 CSV出力データ

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S
1	票種別	受診年	受診月	受診日	受診番号	フリガナ	氏名	大正	昭和	平成	生年	生月	生日	住所	クーポン	ペースメーカー有	ペースメーカー無	妊娠中_はい	妊娠中_いいえ
2	乳がん検診票	2022	1	8	57			0	1	0	42	2	16		0	0	1	0	1
3	乳がん検診票	R4	1	21	58			0	1	0	37	6	19		0	0	1	0	1
4	乳がん検診票	2022	1	8	59			0	1	0	57	1	17		0	0	1	0	1
5	乳がん検診票	2022	1	19	60			0	1	0	51	4	3			0	1	0	1
6	乳がん検診票	R4	1	7	61			0	1	0	56	1	26		1	0	1	0	1
7	乳がん検診票	R4	1	17	62			0	1	0	55	9	15		1	0	1	0	1
8	乳がん検診票	2022	1	18	63			0	0	1	9	6	6		0	0	1	0	1
9	乳がん検診票	R4	1	24	64			0	0	1	2	7	25			0	1	0	1
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			

読み取ったデータはCSVファイルとして出力できます。

出力ファイルをエクセルで加工して利用したり、以降紹介するRPAで利用する入力用データに用いたりが可能です。

# 活用中のAIツール

## ● RPAソリューション「UiPath」

RPA(ロボテック・プロセス・オートメーション)、いわゆるパソコン画面上での作業を自動化するツールで、作業内で人的判断が不要な処理（エクセルのリストの管理システム転記入力や決まったパソコン操作手順の自動化等）において、RPAが処理を代行で行ってくれる。

先のAI-OCRによるデータ化と組み合わせて、がん検診結果情報の健康管理システムへの自動入力などに活用している。

# RPAの動作について

## 【RPAの活用事例】

①エクセルデータ（リスト）を、別システムへの転記入力処理

例） ・ がん検診結果データを健康管理システムへ自動入力

※先にAI-OCRにて健診結果紙情報をエクセルデータ化

・ 児童健診アンケート情報を健康管理システムへ自動入力

※電子申請システムCSVデータ内容をシステム転記

②決められた手順のパソコン操作を自動化

動画） WEB会議利用電子申請情報を取得しスケジューラーに自動登録

# AIツールの活用成果

## ● 業務改善効果は

★子宮頸がん検査結果情報管理業務 月作業時間：2時間⇒40分

★幼児健康診査アンケートデータ管理 月作業時間：100分⇒35分

★高齢者インフルエンザ予防接種情報管理

作業時間：100件あたり100分⇒80分 6000件で20時間短縮

※様式の変更改善でさらに20時間程度短縮可能

# ICT・AIツール活用情報

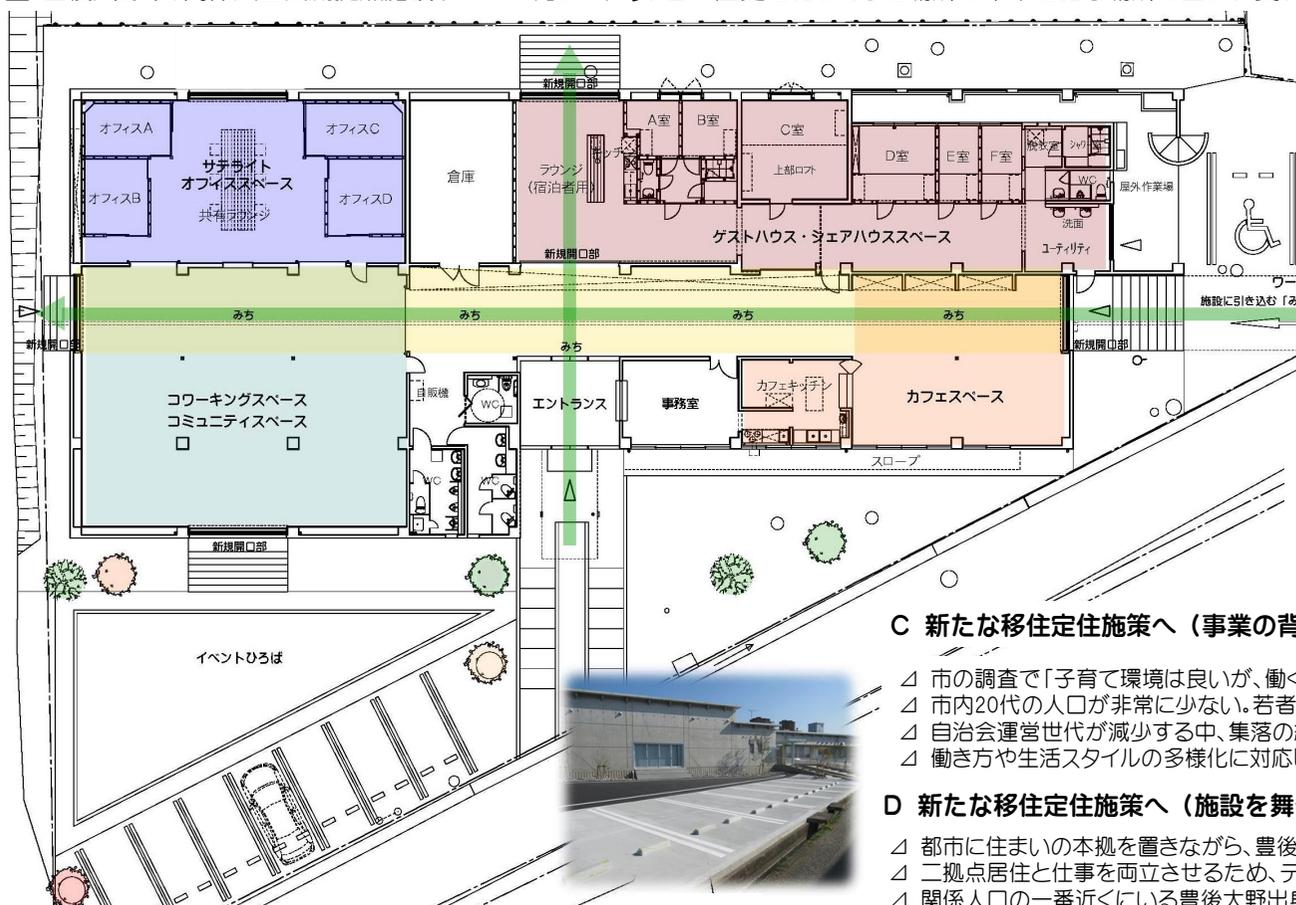
部署	業務名	活用ツール	活用内容	状態	効果・成果
市民生活課（健康推進室）	がん検診結果情報管理 （子宮頸がん、乳がん、肺がん）	AI-OCR	医療機関から送られてくる問診票をOCRにて読取。手修正等行いRPA入力用データを作成	実用中	月件数：50～60件 活用前：約2時間10分 活用後：約40分 <b>短縮時間：1時間30分</b>
		RPA	上で作成した入力用データを利用して、健康管理システムへがん検診結果情報を自動入力		
	児童健康診査アンケート情報管理 （1歳6カ月児、3歳児）	WEB申請	対象児童保護者宛に事前に送付する健診案内書内のQRコードより、事前にWEBフォームによるアンケート回答を依頼。 （紙記載は全廃） 入力データはCSV出力し、RPA入力用として利用	実用中	月件数：45～50件 活用前：約1時間40分 活用後：約35分 <b>短縮時間：1時間5分</b>
		RPA	上記で作成されるデータを利用し健康管理システムへ児童健診時アンケート情報をRPAで自動入力		
	児童健康診査問診票情報管理 （1歳6カ月児、3歳児）	AI-OCR	児童健診時に記載された問診票をOCRにて読取。一部手修正しRPA入力用データを作成	実用中	データ化は完了。RPAワークフロー作成中。項目が多いのでRPA処理で大幅な入力時間の短縮が望める
		RPA	上で作成した入力用データを利用して、健康管理システムへ児童健康診査結果情報をRPAで自動入力	構築中	
	歯科口腔ドック情報管理	AI-OCR	歯科口腔ドック時に記載された問診票をOCRにて読取。一部手修正しRPA入力用データを作成	実用中	AI-OCRによる読取精度と手修正内容の確認中
		RPA	上で作成した入力用データを利用して、健康管理システムへ歯科口腔ドック結果情報をRPAで自動入力	構築中	
	高齢者インフルエンザ予防接種情報管理	AI-OCR	医療機関から送られてくる予防接種予診票をOCRにて読取。手修正等行いRPA入力用データを作成	実用中	【令和3年度実績】 期間対象件数：6,200件 活用前：1時間40分／100件 活用後：1時間20分／100件 <b>短縮時間：20分／100件</b> <b>全件での短縮時間：20時間</b>
		RPA	上で作成した入力用データを利用して、健康管理システムへ予防接種情報をRPAで自動入力		

基本目標 より

「関係人口の創出・拡大」

『cocomio』は“新たなコミュニティをつくっていく場所”というイメージに、地域の水の豊かさを連想させる水脈(mio)を掛け合わせ、清らかな水が流れるこの場所から豊後大野の豊かな未来が繋がるようにと、名付けられました。

## ■ 豊後大野市「関係人口交流拠点施設(cocomio)」レイアウト図～歴史を語ってきた場所が未来を語る場所に生まれ変わりました～



### A 施設の概要

△ 5つの機能スペースを持つ施設  
 テレワークが行える「コワーキングスペース」、地域の人も気軽に利用できる「コミュニティスペース」、都市部の企業社員等が入る「サテライトオフィススペース」、都市部の人々が訪れ長期間過ごせる「ゲストハウス・シェアハウススペース」、ゆっくり時間が流れる「カフェスペース」等、5つの機能を持つ多機能型の交流施設。

### B 施設管理等のスケジュールと事業費

- △ 令和4年3月 改修工事完了
- △ 令和4年7月 指定管理者募集
- △ 令和4年9月 指定管理者決定
- △ 令和4年10月下旬～施設開館
- △ 総事業費(実施設計・改修工事・看板設置・備品購入)約110,000千円  
 (財源) 国：約63,000千円(コロナ交付金含む)  
 県：約7,700千円  
 市：約39,300千円

### C 新たな移住定住施策へ(事業の背景)

- △ 市の調査で「子育て環境は良いが、働く場所が少ない」との声も多く、いきなり移住することはハードルが高い。
- △ 市内20代の人口が非常に少ない。若者の市外への転出超過を抑えるため、就労ニーズに対応した環境整備が必要。
- △ 自治会運営世代が減少する中、集落の維持や活力づくりのために、地域外から地域を支える仕組みづくりが必要。
- △ 働き方や生活スタイルの多様化に対応した仕組みづくりを行い、都市住民や出身者などの関係人口の取込が必要。

### D 新たな移住定住施策へ(施設を舞台にした4つの事業展開)

- △ 都市に住まいの本拠を置きながら、豊後大野にも生活の拠点を置くという二拠点居住の推進
- △ 二拠点居住と仕事を両立させるため、テレワークが行えるコワーキングスペース・サテライトオフィススペースの提供
- △ 関係人口の一番近くにいる豊後大野出身者による、外から地域を支える仕組みづくり
- △ 都市からの多様な人材と市内人材の交流による、その人たちの個性を発揮した新たなビジネス創出への支援



<外観>

## ■ 施設の現況写真



<サテライトオフィススペース>



<コワーキングスペース>



<ゲストハウス>



<カフェ>

## 料金表

### サテライトオフィス

個室(1)オフィスA・B	1か月	17,050円
個室(2)オフィスC	1か月	19,250円
ミーティングスペース	1時間	270円
	1か月	9,900円

### コワーキングスペース

個人での利用は基本的に無料です

フロア貸し切り	1時間	1320円
---------	-----	-------

### ゲストハウス

個室	1泊1人利用	4,950円
相部屋(2人用)	1泊1人利用	5,940円
	1泊2人利用	7,920円
相部屋(4人用)	1泊1人利用	8,800円
	1泊2人利用	9,570円
	1泊3人利用	10,340円
	1泊4人利用	11,110円

### カフェ

	1ヶ月	49,500円
--	-----	---------

### 屋外ひろば

	1時間	550円
	1日	1,650円

## INFORMATION

営業時間: 9:00-20:00  
定休日: 毎週月曜日・年末年始

所在地: 879-6643  
大分県豊後大野市  
緒方町下自在172

アクセス: JR豊肥線緒方駅より徒歩5分  
大野交通・竹田交通  
緒方駅前バス停より徒歩5分

駐車場: 普通自動車7台 身障者用1台

電話番号: 0974-27-4115

メールアドレス:  
contact@hoothoe.com

## SERVICE

wi-fi無料



本貸し出し可能



プロジェクター  
貸し出し可能



貸し会議室利用可能  
※要予約



豊後大野市関係人口交流拠点施設

cocomio

# What is cocomio?

cocomio(ココミオ)とは...

地域住民との交流を通じて  
多様な形で関わる人々を創出し  
新たなコミュニティを作っていく場所です。

またそのコミュニティから  
新たなビジネスを創出したり  
創業や事業等の支援を行っていく場所です。

地域の水の豊かさを連想させる  
「水脈(mio)」  
清らかな水が流れるこの場所から  
豊後大野の豊かな未来に繋がるように  
という想いが名称に込められています。

## for working...

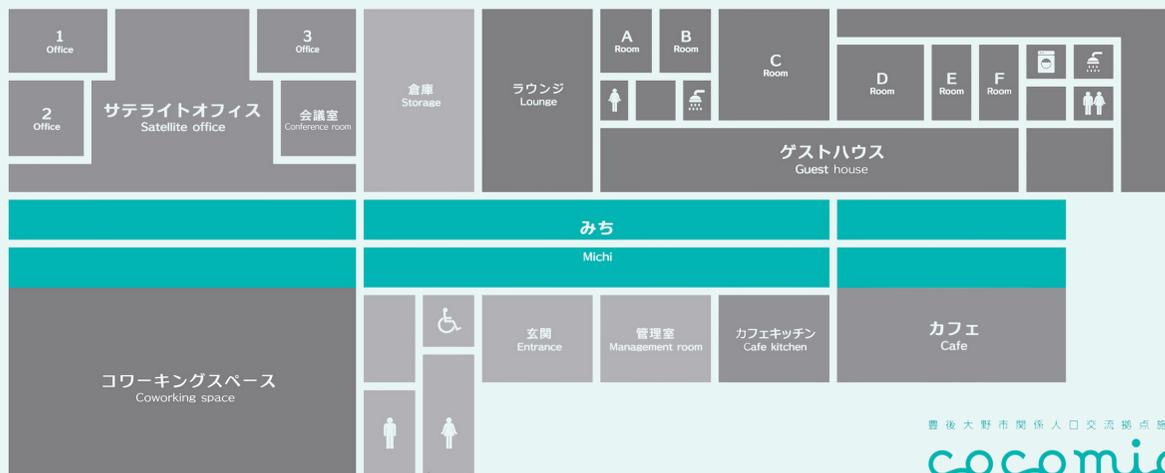
開放的な空間と窓の向こうには田園風景。  
そんなリモートオフィスで働く  
新しいライフスタイルを提供いたします。

## for study...

コワーキングスペースで集中して勉強に  
取り組んでみませんか？  
疲れたときにはカフェスペースでリフレッシュ！

## for events...

人々が集まるために  
ピッタリな場所がここにはあります。  
地域の交流の拠点にしたり  
イベントやワークショップを開催して  
地域に新しい風を吹かせてみませんか？



豊後大野市関係人口交流拠点施設  
cocomio



### サテライトオフィススペース

主に市外の企業や事業者が、人材育成や働き方改革に対応するためのリモートオフィス。企業の社員研修や地域課題解決の事業等の取り組みも行います。ドロップイン(一時利用)も可能。



### コワーキングスペース

二拠点・多拠点居住者や市民がテレワーク等を行えるスペース。新しいライフスタイルである共有型のワーキングが実現可能です。イベントや会議等、柔軟な利用ができる交流スペースとしても利用できます。



### ゲストハウススペース

都市住民等の短期・長期滞在を受け入れ、多様な人材の交流を促進する宿泊スペース。共有のラウンジ・トイレ・シャワー室・洗濯室・洗面室を完備しています。



### カフェスペース

誰でも気軽に立ち寄りくつろげるカフェ。簡易的な調理等ができる厨房があります。運営はテナント方式を基本としています。

### 屋外スペース

屋外イベント等を行えるスペース。貸切も可能です。



©2021 YASHIRO PHOTO OFFICE All right reserved

基本目標 より

「小規模集落の支援」

# 地域コミュニティ活動の推進 ～豊後大野市地域振興協議会制度について～

## 1. 現状

市内では、222自治会の内、高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）50%以上の小規模集落が129自治会となっています。  
過疎化・少子高齢化が著しく進む地域では、高齢化により地域住民同士による相互扶助の低下や伝統文化の継承が困難になるなどの集落機能の低下が見られ、地域コミュニティの維持が課題となっています。  
こうした状況を受け、市では、旧小学校区など地縁的にまとまっている複数の行政区を単位とした地域振興協議会の設立推進を行っています。

## 2. 地域振興協議会とは

豊後大野市では、高齢化率が50%を超える旧小学校区を単位に「地域振興協議会」の設立を推進しており、現在までに7つの地域振興協議会が設立されています。令和4年4月からは高齢化率が45%以上 50%未満の旧小学校区を「準地域」として新たに設立対象地域として加えました。  
各協議会では、廃止された園舎や校舎の無償譲渡や無償貸付を受け、拠点施設として活用しており、体操教室や料理教室などの福祉活動、文化教室などの公民館活動、地域内外との交流活動、自主財源づくり、地域の話し合いなど、活動の多くを拠点施設を中心に行っています。  
令和4年度は地域振興協議会の設立に向け、緒方町小富士地区・大野町東部地区に加え準地域として三重町菅尾地区において、自治委員・団体・女性・若者等が入った「〇〇地区を考える会」を開催し、地域課題の解決や活力づくりの方法等をワークショップ形式で話し合いを続けています。

## 3. 地域振興協議会の設立状況

### ● 地域振興協議会の一覧表（R4.9末時点）

番号	旧町名	協議会名	行政区数	世帯数	人口	高齢化率	設立年月
1	三重町	松尾・鶯谷振興協議会	4	100	185人	64.9%	平成25年6月
2	三重町	白山地域振興協議会	4	117	207人	72.9%	平成27年3月
3	緒方町	長谷川地区振興協議会	4	117	196人	79.6%	平成25年5月
4	緒方町	上緒方振興協議会	10	328	658人	63.8%	平成24年3月
5	朝地町	温見地域振興協議会	6	126	297人	49.2%	平成28年7月
6	大野町	土師振興協議会	3	76	129人	74.4%	平成24年2月
7	犬飼町	ながたに振興協議会	8	305	615人	60.0%	平成27年3月

### ● 設立推進地域の一覧（R4.9末時点）

番号	旧町名	圏域(旧小学校区)	行政区数	世帯数	人口	高齢化率	備考
1	清川町	合川地区	6	347	697人	58.1%	
2	緒方町	小富士地区	4	229	460人	64.1%	R5.3設立予定
3	緒方町	緒方地区	18	1,399	3,047人	50.0%	令和3年度追加
4	朝地町	旧大恩寺小学校	21	817	1,771人	51.3%	令和2年度追加
5	朝地町	旧綿田小学校区	6	162	326人	62.3%	
6	大野町	西部地区	5	316	661人	50.2%	令和2年度追加
7	大野町	南部地区	7	301	696人	52.9%	令和2年度追加
8	大野町	東部地区	4	293	672人	59.2%	

### ● 準地域の一覧（R4.9末時点）

番号	旧町名	圏域(旧小学校区)	行政区数	世帯	人口	高齢化率	備考
1	三重町	菅尾地区	7	562	1,179	46.5	R5.3設立予定

□ 話し合いの状況（上段：地区説明会、下段：ワークショップ）



## 4. 市が行う地域振興協議会への支援

### ★人的な支援

#### 地域のお世話をする「地域支援員」を配置

地域振興協議会を設立した地域には、協議会の運営・企画などの事務局的な役割、そして、地域のリーダー的な役割を担う協議会からの推薦を受けた方を、市が「地域支援員」として委嘱します。**※報酬が支給されます。**



### ★財政的な支援

#### ○拠点に対する財政支援

#### 地域の拠点となる施設の設置・維持管理に財政支援

地域の拠点となる施設の建設に対する助成金(予定)及び維持管理費(光熱水費・浄化槽保守点検料及び検査料・建物共済費)に交付金が出ます。

#### ○活動に対する財政支援

#### 地域の様々な活動に対して交付金を交付



単独自治会(これまで) → 集約・拡充 地域振興協議会(設立後)

ア 地域配分額	
① 世帯割 500円×世帯数	} 行政区運営補助金
② 人口割 100円×参加者数	
③ 距離割 6円×草刈延長	} 道路愛護作業補助金
④ 拠点施設の維持管理費に対する補助金なし	

#### イ 地域コミュニティ活動事業額

なし

ア 地域配分額	
① 世帯割 800円×世帯数	} 行政区運営補助金
② 人口割 100円×人口	
③ 距離割 6円×草刈延長	} 道路愛護作業補助金
④ 拠点施設の維持管理費に対する経費の10割(光熱水費・浄化槽保守点検料・建物共済費)	

#### イ 地域コミュニティ活動事業額

- ⑤ 地域づくり計画に基づく8つの活動事業  
 「地域福祉事業」・「体験交流事業」  
 「人づくり事業」・「介護予防事業」  
 「定住促進事業」・「生涯スポーツ振興事業」  
 「防災防犯事業」・「拠点施設周辺管理事業」  
 に対する経費の8割

補助金の各担当課へそれぞれ申請が必要。

ア、イの2点で交付金を一括交付します。

## 5. 各地域振興協議会の活動紹介

### 「地域福祉事業」

- ・高齢者のふれあいカフェ (上緒方振興協議会(緒方町))

### 「体験交流事業」

- ・若い世代との農作業体験会の開催 (土師振興協議会(大野町))
- ・川遊びフェスタの開催 (松尾・鷲谷振興協議会(三重町))

### 「人づくり事業」

- ・獅子舞継承 (長谷川地区振興協議会(緒方町))
- ・協議会会報の発行 (ながたに振興協議会(犬飼町))

### 「介護予防事業」

- ・健康サロン教室 (上緒方振興協議会(緒方町))

### 「生涯スポーツ振興事業」

- ・グランドゴルフ大会 (温見地域振興協議会(朝地町))

### 「防災防犯事業」

- ・一斉避難訓練の実施 (長谷川地区振興協議会(緒方町))

上記事業に対する経費の8割を交付金として交付しています





赤い屋根の建物が地域のシンボルです

役員の方さん

連載コーナー みんなでつくるまちづくり

知ってる!?

## 地域振興協議会

旧小学校区を中心に集まり、特色ある地域づくりに取り組む地域振興協議会が市内には七つあります。このコーナーでは、各協議会の取り組みをお届けします。

### 松尾・鷺谷振興協議会

三重町の高屋区・松尾区・下鷺谷区・上鷺谷区の四つの自治区で構成。平成25年に既存の協議会を解散し「松尾・鷺谷振興協議会」設立。

協議会の活動  
地域の要であった旧三重南小学校(現「あかい屋根の郷」)を「もっし」屋敷でもたの音が響く場所にしよう」と地域住民が中心となり、平成14年7月に「南小学校跡地利用推進協議会」を結成しました。「あかい屋根と桜まつり」や子ども向けの里山体験学習といったイベントを行い、地域外の人たちと交流するなど、「あかい屋根の郷」は地域を支える新たな活動拠点となりました。その後、平成25年6月に既存の協議会を解散し、「松尾・鷺谷振興協議会」を設立しました。

各イベントは、前協議会から引き継ぎ、現在も実施されています。里山体験学習では、市内小学校の児童が訪れ、シイタケの駒打ちや炭焼き、野菜の作付けなどの体験を行っています。

住民主体で高齢者の声かけや安全確認など、生活支援を含めた活動を行い介護予防体系を整えています。

協議会の活動  
地域の要であった旧三重南小学校(現「あかい屋根の郷」)を「もっし」屋敷でもたの音が響く場所にしよう」と地域住民が中心となり、平成14年7月に「南小学校跡地利用推進協議会」を結成しました。「あかい屋根と桜まつり」や子ども向けの里山体験学習といったイベントを行い、地域外の人たちと交流するなど、「あかい屋根の郷」は地域を支える新たな活動拠点となりました。その後、平成25年6月に既存の協議会を解散し、「松尾・鷺谷振興協議会」を設立しました。

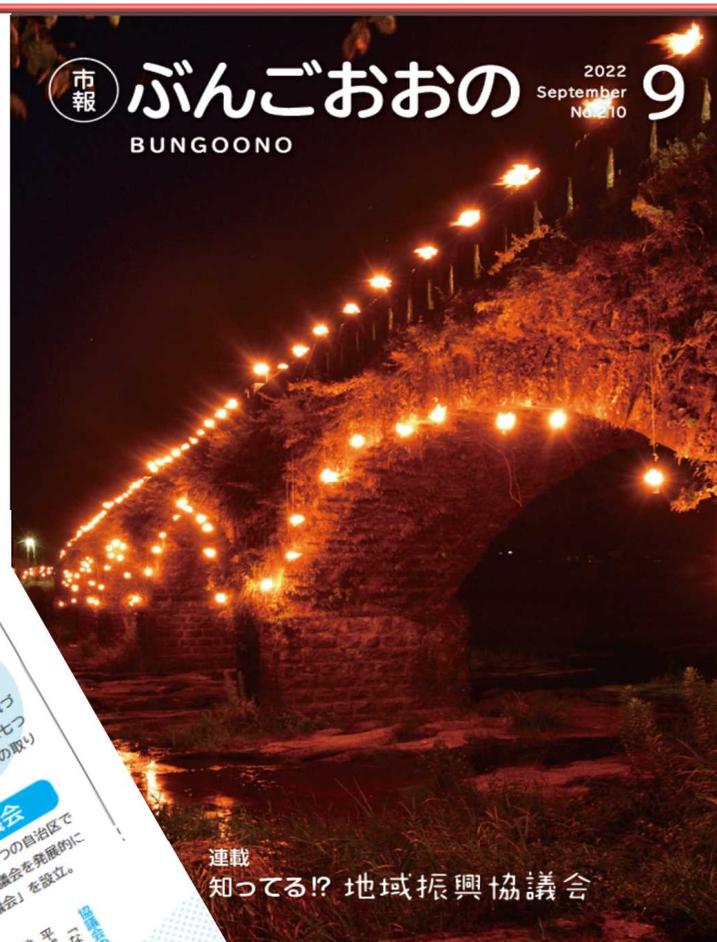
各イベントは、前協議会から引き継ぎ、現在も実施されています。里山体験学習では、市内小学校の児童が訪れ、シイタケの駒打ちや炭焼き、野菜の作付けなどの体験を行っています。

住民主体で高齢者の声かけや安全確認など、生活支援を含めた活動を行い介護予防体系を整えています。



▲施設内の五右衛門風呂

2022.10 市報 ぶんごおおの



市報 ぶんごおおの 2022 September No.10 9 BUNGOONO

連載 知ってる! 地域振興協議会

連載コーナー みんなでつくるまちづくり  
知ってる! 地域振興協議会  
旧小学校区を中心に集まり、特色ある地域づくりに取り組む地域振興協議会が市内には七つあります。このコーナーでは、各協議会の取り組みをお届けします。

### ながたに振興協議会

大野町の旧長谷小学校区の4つの自治区で構成。平成27年に既存の協議会を発展的に解散して「ながたに振興協議会」を設立。

協議会の活動  
地域の要であった旧長谷小学校(現「ながたに」)を「もっし」屋敷でもたの音が響く場所にしよう」と地域住民が中心となり、平成14年7月に「南小学校跡地利用推進協議会」を結成しました。「あかい屋根と桜まつり」や子ども向けの里山体験学習といったイベントを行い、地域外の人たちと交流するなど、「あかい屋根の郷」は地域を支える新たな活動拠点となりました。その後、平成25年6月に既存の協議会を解散し、「松尾・鷺谷振興協議会」を設立しました。



▲施設内の五右衛門風呂

2022.9 市報 ぶんごおおの

地域振興協議会の取り組み状況は、市報でもお知らせしています。